

きもつき川の声

肝属川情報紙第75号
平成29年7月発行

国土交通省 大隅河川国道事務所

TEL.0994-65-2541

<http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/>

今年も大雨や長雨に警戒を！

昨年は大隅半島に台風16号が上陸しました。

平成28年は9月20日未明に非常に強い勢力の台風16号が大隅半島の南大隅町に上陸し、日本の南海上を進み和歌山県に再上陸した後温帯低気圧となりました。（右図台風16号経路）

枕崎市では1時間に115ミリなど、各地で猛烈な雨を観測し16日からの降水量は宮崎県日向市で607ミリとなるなど、東日本から西日本にかけて200ミリを超える大雨となりました。

この台風の影響で鹿児島県や宮崎県、また肝属川流域でも被害が発生しまし

平成28年の災害の特徴

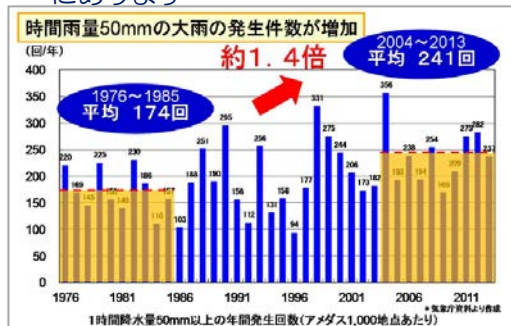


水害から身を守るために。

近年、全国的に集中豪雨が増加傾向にあり私たちが住む町でも大雨が降り被害が発生する可能性があります。（右図）

このため、洪水から身を守るためには、事前に防災マップ等で浸水が想定される区域や避難場所等を確認しておき、その上で大雨の際には降雨や河川水位の情報や、自治体から出される避難勧告等をもとに安全を確保しながら早めの避難が

近年、大雨の発生件数は増加傾向にあります



※防災マップとは、河川氾濫等の自然災害が発生した場合に、住民の方々が安全に避難できるよう、避難時の心得や避難場所等の必要な情報を地図に重ね合わせて示したものです。

なお、同マップについては、みなさんがお住まいの地域の市役所・役場から各世帯へ配布されていることと思いますが、下記の窓口でも防災マップの閲覧が可能です。

自分自身や家族を守るための重要な情報がたくさん載っていますので、これからの梅雨

大隅河川国道事務所のホームはこちらから
防災情報など役立つ情報が満載です

<http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/>



*肝属川に関する意見、質問、何でもどうぞ…
〒893-1207 肝属郡肝付町新富1013-1
大隅河川国道事務所 調査第一課（牧之内（マキノ）、柳（ヤナギ））

肝属川水系における想定最大規模の降雨による 浸水想定区域等の公表について

～的確な避難行動につながる防災情報の提供～

国土交通省では「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づき、関係機関と連携して、ハード・ソフト一体となった減災の取組を進めています。
減災の取組の一環として、市町長による避難勧告等の適切な発令や、住民の主体的な避難に役立つよう肝属川水系において想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域図を公表しました。各市町はこのデータを活用して防災マップの作成を行っていきます。

洪水浸水想定区域等をご覧になるには、大隅河川国道事務所調査第一課に縦覧しているほか、事務所のホームページで公表しておりますのでご参照ください。

【肝属川水系洪水浸水想定区域】
(<http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/content>)



※洪水浸水想定区域とは
対象とする河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域です。

「水防災意識社会 再構築ビジョン」等の防災関係取り組みについて

○肝属川重要水防箇所合同巡視を実施しました。（5月16日）

梅雨や台風シーズンを前に関係機関（气象台、自衛隊、警察、消防、NHKなど）の参加により水防を行う上で特に注意すべき箇所である重要水防箇所や危険箇所の巡視を行いました。

合同巡視は水防活動が迅速かつ的確に行えるよう各機関と合同で実際の重要水防箇所や危険箇所を巡視し確認を行うものです。



現地巡視状況

○「肝属川水防災関係連絡会」の開催しました。（5月29日）

梅雨や台風シーズンを前に防災関係機関（气象台、自衛隊、警察、消防、NHKなど）と肝属川の洪水被害の防止・軽減等を目的として情報共有などを行う「肝属川水防災関係連絡会」を開催しました。当日は、国が発表する防災情報のタイミングや改善点等について情報共有を行いました。



肝属川水防災関係連絡会

○第3回「肝属川水防災意識社会再構築協議会」を開催しました（5月29日）

「肝属川水防災意識社会 再構築協議会」は関係機関（国、气象台、県、鹿屋市、肝付町、東串良町）と減災のための目標を共有し、ソフト対策・ハード対策を一体的・計画的に推進するために平成28年6月2日に設置しました。第3回目の協議会では、「肝属川水系において想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域図」の公表や各機関が平成28年度実施した取り組み内容等についてや情報共有を行いました。今後も定期的に協議会を開催し各機関の減災に関する取り組み等について情報共有を行い、「『いつかくる大規模出水に備えた水害に負けない強い大隅地域づくりの推進』を目標に各取り組みを実施していきます。



肝属川
水防災意識社会再構築協議会

大隅河川国道事務所のホームページをリニューアルしています。

★ ホームページから直接、肝属川の水位・雨量やカメラ画像で川の様子が
見られます。是非ご覧下さい！

<http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/>



テレビからも肝属川の水位や雨量を確認できます。(NHK、KYT,MBC)

テレビ

地デジによる河川防災情報

データ連動

d ボタンを押

雨量は強さに応じて4段階の青の濃淡で表示

- 30~
- 15~
- 4~
- 1~

画面から

河川水位・雨量を選択して下さい

肝属川流域の河川名に合わせて下さい。(鹿児島県内では4/4です)

肝属川 4/4

河川名	水位
串良川	0.52m
肝属川	0.24m
王子橋	0.98m
高山橋	0.1m
始良川	0.37m
下谷川	0.07m
雄川	2.2m

11月21日18:10 更新

※一部の水位観測所では、東京湾の平均海面をゼロとした水位を表示しています

はん濫の発生=レベル5
堤防の決壊などにより、はん濫した時点でレベル5となります。

レベル	水位	説明
レベル4	4 (危)	はん濫危険水位 はん濫危険水位を超えるとはん濫のおそれがあります。
レベル3	3 (警)	避難判断水位 避難行動を行う目安となる水位です。
レベル2	2 (注)	はん濫注意水位 避難行動の準備を行う目安となる水位です。
レベル1	1	水防団待機水位 水防団が水防活動を行うために待機する水位です。

※アイコンの波の色や高さは、水位レベルに応じて変化します。

住民の方や小・中学生の参加で、肝属川の水質を調べています。 水質調査にご協力ありがとうございます！！

●水生生物による水質の簡易調査とは

川の中にはさまざまな生き物がすんでいます。
特に川底にすんでいる生きものは、過去から調査時点までの長い間の水質を反映させています。
このため、その地点にどのような生き物がすんでいるかを調べることによって、一時的ではない長時間にわたる水質の状況を知ることができます。

(平成28年の参加団体)

《住民協働による水質調査》

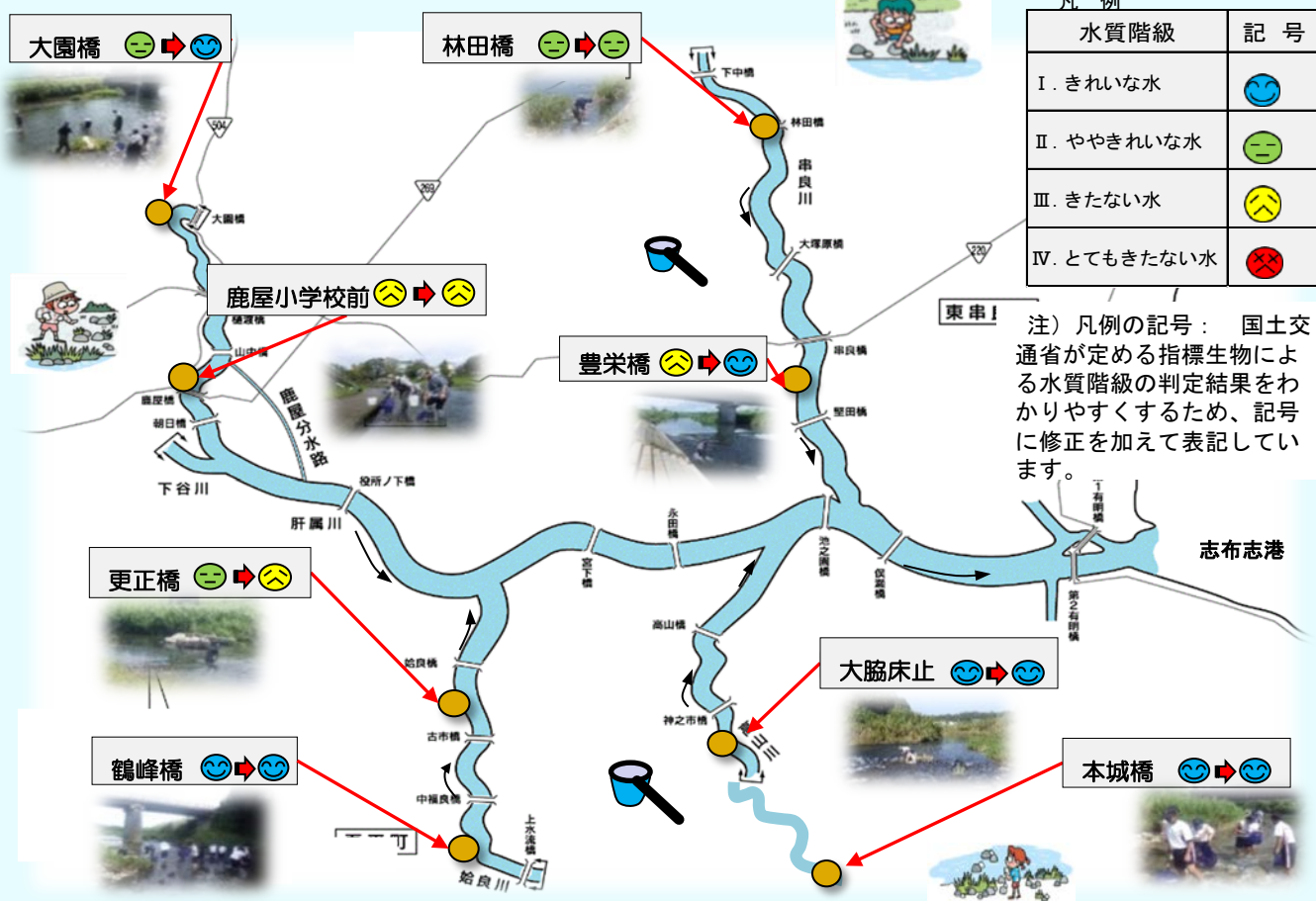
始良川河川愛護会、おおすみ自然環境フォーラム、肝付町役場

《水生生物による簡易水質調査》

高山中、始良中、鹿屋中学校、国見小学校
祓川小学校ほか



●肝属川の水生生物による水質判定結果について



※上図は、平成27年 ➡ 平成28年 の調査結果の変化を図示しています。

※また、平成27年に比べ平成28年は大園橋地点と豊栄橋地点が良くなりました。

堤防刈草の提供について(お知らせ)

大隅河川国道事務所では、堤防の除草で発生した刈草の無償配布を行っています。
堤防除草で発生した刈草は無農薬です。畑のマルチング材としてなど様々な用途に使用できます。



〔刈草の配布状況〕

これまで刈草を利用した方の声です。



- 無農薬で天然成分なので安心して使えました。
 - 無償でいただけるので助かります。
 - 堆肥に利用しています。
- ※個人的な感想として紹介しています。

●刈草を使用してみたい方は下記まで問い合わせください

大隅河川国道事務所 河川管理課 河川維持係

TEL 0994-65-2996